

在宅酸素療法を、もっと安全に。

いつもの生活の場で、よりよい在宅酸素療法を行っていただくために。

新しい「小春」は、快適性や操作性はもちろんのこと、

さらなる安全性を追求しました。

その答えのひとつが、万一の火災に備えた「酸素出口過熱検知」機能。

在宅酸素療法を、もっと安全に。患者さまに、もっと安心を。

それが、新しい「小春」の願いです。



Safety | 安全への配慮 新機能「酸素出口過熱検知」を搭載

万が一の火災発生時の延焼を防ぐために、新たに「酸素出口過熱検知」機能を搭載。

鼻カニューラや延長チューブに引火し、本体の酸素出口部の温度上昇を検知すると、自動的に酸素の供給を停止する機能を搭載しました。

難燃性
カプラソケット



酸素出口過熱検知



本体酸素出口部

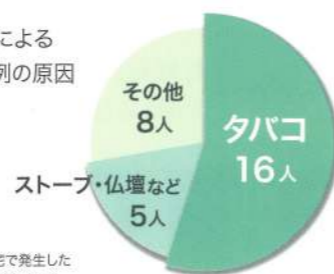


前面警告ラベル

在宅酸素療法中の火気取扱いには
継続的な注意喚起を

在宅酸素療法実施中に、喫煙等が原因と考えられる火災での死亡事故が約7年間で29件発生しています。酸素濃縮装置の周囲2メートルは火気厳禁、とくに酸素吸入中は、絶対にタバコを吸わないよう、継続的な注意喚起が必要です。

在宅酸素療法中の火災による
重篤な健康被害・死亡事例の原因



「在宅酸素療法を実施している患者居宅で発生した火災による重篤な健康被害の事例」調査集計より
一般社団法人日本産業・医療ガス協会在宅酸素部会(平成22年4月更新)



Reliable | 安心のバッテリーバックアップ機能



バッテリー残量モニタ

内蔵バッテリーで、
停電や災害時にも安心。

自動充電機能^{※1}と自動切替運転により、不意の停電や災害時にも安心です。コンセントのない場所でも内蔵バッテリーにより約2.5時間^{※2}使用可能です。

※1: AC電源使用時
※2: 流量0.5L/分、新品満充電時・25℃



バッテリーバックアップ

内蔵バッテリーで使用できるおおよその時間(連続モード)

流量	0.25 L/分	0.50 L/分	0.75 L/分	1.00 L/分	1.25 L/分	1.50 L/分	1.75 L/分	2.00 L/分	2.50 L/分	3.00 L/分
運転時間	150分	120分	90分	75分	45分	40分				

(新品満充電時 25℃環境の場合)

同調モードでバッテリー消費をセーブ。
もしものときも安心。

同調モードへ切り替えることで、バッテリーの消費を節約、より長い時間使用可能です(0.75L/分以上使用時)。流量は最大5L/分まで出力可能。もしものときも安心の機能です。

Energy saving | 人と環境にやさしい、省エネ設計

使用電力を削減し、電気代の負担も軽減する省エネ設計。

流量に合わせてコンプレッサの働きを細かく制御。使用電力を削減し、電気代の負担も軽減する人にも環境にもやさしい省エネ設計です。
*テルモの環境活動「Human×Eco」基準に適合しています。



—テルモの環境活動—
人にやさしく、環境にもやさしく。



*1kwh22円(税込)(社)全国家庭電気製品公正取引協議会「新電力目安単価」で計算

Comfortable | 軽量・コンパクトだから、移動もOK



軽量だから移動もラクに。
設置場所も選びません。

軽量13.5kgのコンパクト設計なので、持ち運びもより手軽に。外出先、旅行先、またデイサービスへもクルマでラクに運べます。

*弊社、従来型3L/分器のおよそ1/3の重さです。
(テルモ調べ)

従来の酸素濃縮装置に持たれていた患者さまの要望



(日本呼吸器学会肺生理専門委員会在宅呼吸ケア白書ワーキンググループ:在宅呼吸ケア白書 2010,社団法人 日本呼吸器学会,東京,2010:87.)